

「出題の意図」

選抜区分	2024年度（選抜区分：学校推薦型選抜） 文学部 人間関係学科（科目名：小論文）
出題の意図 （評価のポイント）	＜出題の意図・ねらい＞ マイケル・コーバリス著『言葉は身振りから進化した』から一部を抜粋して出題した。出題のねらいは、英文と日本文からなる一連の文章を読み、読解力と思考力、表現力をあわせた小論文の作成能力を把握することである。また、問1、問2は英語の読解力を確かめる問題となっている。 問1 下線部①について、ヒトと鳥はどのような点で似ているのか、また、その類似性はなぜ生じたのか。筆者の見解を説明しなさい。 ヒトと鳥との類似性は様々に述べられておりその指摘は難しくないが、筆者の見解を把握するためには英語の読解力を必要とする問となっている。筆者の見解について、収束進化の説明が十分でない、見解を読み違えている回答も多かった。 【解答例】 「二本足で立つこと、ヒトには利き手があり鳥には利き足があること、エピソード記憶をもつこと、空を飛ぶ手段をもつこと、コミュニケーションの手段として感情を込めて発声することのようにヒトと鳥は多くの点で似ている。これらの類似性は共通する環境への独立した適応である収束進化の結果だと筆者は考えている。」 問2 下線部②を和訳しなさい。 英文の和訳を求める問である。単語の意味は比較的よく読めていたが、文脈を理解して回答することの難しさがうかがわれた。 【解答例】 「しかしもちろん、鳥の歌は多くの面において人間の話し言葉と異なっている。鳥の音を模倣する能力はおそらく血縁者の識別やなわばりの獲得と維持に関係するものの、会話とは何の関係もないだろう。ヒトが自身の国旗を振ったり、国歌を歌ったりすることとほぼ同じ理由で、鳥は独特な歌を歌っている。」 問3 下線部③について、ヒトの言語はどのような点で特別なのか。さらには、会話や文字を含め、言語は社会や人間関係を構築するうえでどのような働きを担っているのか。あなたの意見を800字以内で述べなさい。 課題文ではヒトの言語は特別だと述べられているが、どのような点で特別であるかは説明されていない。言語は個人の思考、人間関係でのやりとり、過去や未来への言及、慣習・文化の伝承など我々の社会や人間

	関係のあり様に深く関係している。ヒトの言語の特別性について、社会や人間関係における役割や重要性を多面的に捉えて説明することが求められる。 回答では、人間関係やコミュニケーションについて取り上げるものが多かったものの、言語の表象機能や思考の道具への言及は少数であった。また、抽象的な説明が多かった中で、事例を取り上げて説明するなど自身の考えを具体的にまとめた回答は高く評価された。
--	---